

プレス・リリース

2003年7月23日

BASF、マイン・セーフティ・アプライアンス・カンパニー (MSA) より Callery Chemical 事業部を買収 BASFは無機製品群を拡充、MSAは、コアビジネスに特化

BASF (本社ドイツ、ルートヴィッヒスハーフェン)は、米国ペンシルバニア州ピッツバーグを拠点とするマイン・セーフティ・アプライアンス・カンパニー (MSA) の Callery Chemical (カレリー ケミカル) 事業部を買収で7月21日、合意に達しました。取引金額は約6,500万ドル (約5,800万ユーロ) となる予定です。

今回の取引を通じて、BASFは、無機薬品の製品群の強化を図ると同時に、景気循環のないライフサイエンス市場への世界規模での参入を計ります。また、MSAは、中核事業である安全関連製品への取り組みを強化します。

今回の買収には、Calleryの拠点であるペンシルバニア州エバンス市の土地とすべての生産施設、取引関係、在庫が含まれます。規制当局の認可、一部不可欠な契約の確認などの取引条件の合意状況にもよりますが、BASFとMSAは、2003年第3四半期末を目処に取引を完了する予定としています。

Callery Chemicalの2002年度の売上高は3,000万ドル (約2,700万ユーロ) でした。1939年に操業を開始した同社は、医薬品などの用途に用いられるホウ素やカリウム製品の大手メーカーです。安全保護具の世界的メーカーであるMSAは、2002年11月にCallery Chemicalの売却を検討している旨を発表していました。

BASF コーポレーションの中間体・無機製品グループの副社長、ウェイン・ヒルはCalleryはBASFにとって申し分のない相手であるとし、次のように述べています。「Calleryはスペシャルティ無機製品を展開しており、BASFの無機製品群を世界最高レベルまで広げることが可能となる大変魅力ある事業です。BASFは今回の取引により、高度な技術情報、柔軟な生産体制、そして顧客ニーズに応じたソリューション開発能力を得ることとなり、医薬品、農薬、ファインケミカルなどの重要な景気循環の小さい市場におけるBASFの無機製品の迅速な売上拡大につながると確信しています」と述べています。

MSAのジョン・T・ライアン3世会長兼最高経営責任者 (CEO) は、今回の取引により、同社が中核事業である安全関連製品の売上増大に専念することとし、以下の通り述べています。「Calleryは60年以上もの間、MSAの重要な一事業としての役割を担っており、何年もの間顕著な成長を遂げてきました。しかしCallery事業とMSAの安全用具事業とは別の方向に進むようになり、今回の取引となりました。BASFは、特殊無機製品の分野でリーダーシップをとっていく上で必要なリソースとマーケティング・ノウハウを持っており、Callery Chemicalに新たな、素晴らしい時代を

もたらすことでしょう」。

BASF は、ピッツバーグ北部に位置するエバンス市のプラントで、製造事業を継続する計画です。取引完了後、Callery は BASF の北米無機製品事業の一部として、グローバル無機製品事業部に属することになります。同拠点における MSA の安全関連製品の製造事業は、両社による複数年のリース契約の下、継続される予定です。

現在、Callery にとって最大の市場は製薬業界ですが、同社の製品は農薬、界面活性剤、接着剤、ポリマー、電子工学、調味料、芳香剤、自動車などの分野でも幅広く使用されています。Callery の製品群は、強塩基および触媒として使用されるアルカリ金属とアルコールなどの有機合成用試薬、選択還元およびハイドロポレーションに使用されるボラン (水酸化ホウ素) 類、そして急成長を遂げる化学技術である鈴木カップリング反応 (Suzuki Coupling) を支える最新のホウ素製品から構成されています。

■ BASF Group について

BASF (ビーエーエスエフ) は、原油と天然ガスの他、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカル等の高付加価値製品をお客様に提供する世界の化学業界のリーディング・カンパニーです。BASF の統合生産 経営システムは、ドイツ語の「フェアプント」として知られ、同社の特異な強みであり、コスト面での優位性と競争力をもたらしています。BASF は「持続可能な発展」の基本方針に則って企業活動を行っています。2002 年度は約 320 億ユーロ (約 340 億ドル) の売上高を計上し、世界で 8 万 9000 人の従業員を抱えています。BASF の株式はフランクフルト (BAS)、ロンドン (BFA)、ニューヨーク (BF)、パリ (BA)、チューリッヒ (BAS) の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスは www.basf.com です。BASF ジャパン (株) のインターネットホームページのアドレスは www.basf-japan.co.jp です。

■ マイン・セーフティ・アプライアンス・カンパニー (MSA) について

MSA は、あらゆる種類の安全保護具と工場安全システムの生産を行っている世界最大の企業です。世界 27 カ国に子会社を持つグローバル・カンパニーとして、MSA の製品は 120 を超える国々で人々の生命保護に役立っています。同社の主要な製品としては、ガスマスクや自給式呼吸器などの呼吸用保護具、頭・眼・顔の保護具、聴力保護具、熱画像カメラ、落下保護具、携帯用および永久設置型のガス検知・監視装置などが挙げられます。年間売上は 5 億 6,000 万ドルで、消防業界が最も大きな割合を占めています。詳細は、www.msanet.com をご覧ください。

■ 本件についてのお問い合わせ先

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ 田所
TEL : 03-3238-2341

BASF ジャパン (株)
コーポレート・コミュニケーションズ
住所 : 〒102-8570 東京都千代田区紀尾井町 3-3
電話 : 03-3238-2376
Fax : 03-3238-2514
<http://www.basf-japan.co.jp>

+65 6432 3684 (Corporate Communications Asia Pacific)
+49 621 60 9 99 38 (Corporate Media Relations BASF Group)
E-Mail: presse.kontakt@basf-ag.de

BASF